

関係者各位

プランクトン調査結果のお知らせ

本日、午前9時に浦ノ内湾でプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシャットネラ属が最高で18 cells/mL、カレニア・ミキモイが最高で10,100 cells/mL、ヘテロシグマ・アカシオが最高で620 cells/mL、ディクチオカ属が最高で310 cells/mL確認されました。中学校前、光松及び大鹿で、カレニア・ミキモイの赤潮が発生しており、鳴無及び中学校前ではシャットネラ属が漁業被害の想定される細胞密度を超えていますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなどの慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

	深度	シャットネラ属	カレニア・ミキモイ	ヘテロシグマ・アカシオ	ディクチオカ属
鳴無	3m	15	260	0	310
	5m	7	440	0	59
中学校前	3m	18	3,600	0	3
	5m	7	10,100	0	21
光松	0m	1	34	620	8
	3m	0	260	0	5
	5m	0	1,850	0	0
大鹿	3m	3	2,950	0	7
	5m	0	2,000	0	0

